

協議完了時
 変更時
 工事完了時

建築物の名称 (仮称)水道橋オフィス新築工事

建物用途 事務所、物販店舗	敷地面積 198.60 m ²
建築物の所在地 東京都千代田区神田三崎町2丁目22-4	建築面積 153.98 m ²
地域 神保町地域	延床面積 659.65 m ² : 計算対象 629.50 m ²
竣工日 2023年1月31日	階数 地上 6階 地下 0階
	構造 RC造

省CO2効果

削減率
31.0 %
優良環境建築

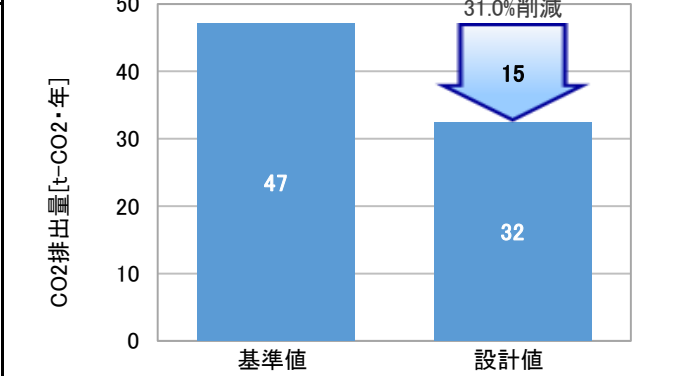
省エネルギー基準

基準一次エネルギー消費量	960.3 [GJ/年]
設計一次エネルギー消費量	662.6 [GJ/年]
BEI(設計値/基準値)	0.69

CO2排出量

基準値	47 [t-CO2・年]
設計値	32 [t-CO2・年]
削減量	15 [t-CO2・年]
削減率	31.0 %

省CO2対策の概要
Low-E複層ガラスで熱負荷を低減し、LED照明の採用により省CO2を図った。



省CO2設備手法

- 高効率分散熱源
- 高効率中央熱源
- 高効率空調機(中央熱源)
- 変流量制御(中央熱源)
- 大温度差送水(中央熱源)
- 変風量制御(中央熱源)
- 外気導入量制御
- 外気冷房
- 自然換気(自動制御)
- 全熱交換器
- 高効率電動機
- 変風量制御
- 送風量制御
- LED照明 (範囲: 全館)
- 人感センサ (範囲: 洗面所・トイレ)
- 明るさセンサ
- スケジュール制御 (範囲: エントランスホール、EVホール、屋外避難階段)
- 初期照度補正
- 高効率給湯機
- 自動給湯栓
- 小流量シャワー
- BEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
 - 複層ガラス
 - 庇・ルーバー・バルコニー
 - 外壁高断熱化
- 面的エネルギー活用
- 地域冷暖房を導入
 - 地域冷暖房を将来導入
 - 既存地域冷暖房から受入
 - サブプラントを設置
 - 特定電気事業者等を導入
 - 特定電気事業者等を将来導入
 - 特定電気事業者等を受入
 - 熱融通
 - 電力融通
 - 面的対策その他
 - エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(消防設備用以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- バイオマス
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮